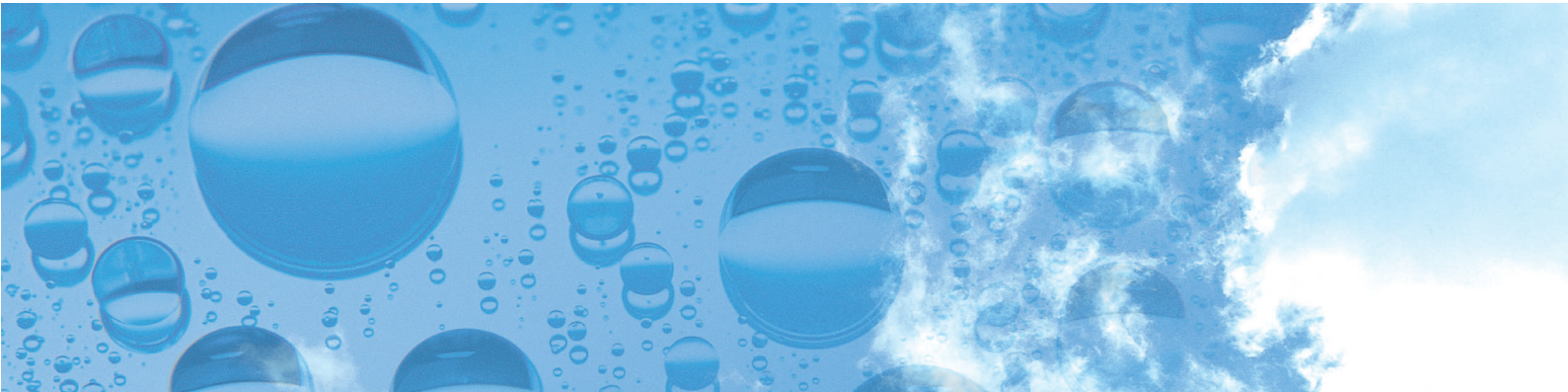


|     | 項 目           | 内 容                                                          |
|-----|---------------|--------------------------------------------------------------|
| 防水性 | 耐衝撃試験の水密性     | 500gの重り1.0mから落下後水圧0.98MPa (10kgf/cm <sup>2</sup> ) で漏水無し     |
|     | 碎石転圧後の水密性     | 転圧時間10分、水圧0.49MPa (5kgf/cm <sup>2</sup> ) で漏水無し              |
|     | 継ぎ目の有無        | シームレスで継ぎ目無し<br>強接着であるため万一の破損部からの水の横走り無し                      |
| 物 性 | 引張り強さ         | 13.2N/mm <sup>2</sup> (1,320N/cm <sup>2</sup> )              |
|     | 伸び率           | 382%                                                         |
|     | 引裂き強さ         | 62.8N/mm (628N/cm)                                           |
|     | 接着性 (対コンクリート) | 2.1N/mm <sup>2</sup> (下地コンクリート材破) (210N/cm <sup>2</sup> )    |
|     | 下地亀裂抵抗        | 10mm幅以上の亀裂に追従する                                              |
|     | 繰返し伸縮追従性      | 1.0mm幅の2,500回繰返し伸縮に追従する                                      |
|     | 遮塩性           | 透過塩分検出せず                                                     |
|     | 耐圧縮性          | 10%変形/荷重4.9N/mm <sup>2</sup>                                 |
|     | 硬度            | Shore A 85                                                   |
|     | 溶出性           | 平成3年環境庁告示第46号一部改定平成26年環告44号<br>（「土壌環境基準に係わる対象物質27種」）の溶出試験に合格 |
| 施工性 | 施工期間          | 超速硬化、早期物性発現のため短期間                                            |
|     | 下地形状適応性       | 立面、天井および複雑な形状に関係なく施工できる                                      |

※試験値



地下構造体シームレス防水

# CVスプレー工法



株式会社 **ダイフレックス**

〒107-0051  
東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F

首都圏土ホチーム／TEL.03-6434-7249 FAX.03-6434-7375  
大 阪 支 店／TEL.06-6292-0533 FAX.06-6292-0522  
名古屋支店／TEL.052-735-3991 FAX.052-735-3992  
札幌営業所／TEL.011-804-8050 FAX.011-804-8061  
仙台営業所／TEL.022-207-5010 FAX.022-207-5011  
新潟営業所／TEL.025-365-3010 FAX.025-365-3011  
金沢営業所／TEL.076-290-7408 FAX.076-290-7410  
福岡営業所／TEL.092-432-9220 FAX.092-432-9221

# 地下の諸条件を克服し、 理想の外防水を実現する新工法

地下構造体への外防水は、  
躯体内部への水の侵入を防ぐと共に塩分などを含んだ水から  
躯体を保護するために必要不可欠な工法です。  
しかし、施工面の凹凸、不十分な乾燥、セパレータ等の突起物、  
埋め戻しの際の土圧など、地下特有の諸条件が、  
従来の防水工法では大きな障害となってきました。  
超速硬化スプレーアップシステムによる  
ハイポリマーウレタンゴム成膜技術により、躯体を高い性能で被覆し、  
信頼性の高い防水効果、保護効果を実現したのが  
ダイフレックスの外防水工法です。

- ・東京都建設局新技術登録（19土技支第439号 0701021）
- ・東京都港湾局新技術登録（19港整技第143号 19004）
- ・技術審査証明（技審証第0422号SQS工法）／（財）土木研究センター
- ・ARIC農業農村整備新技術（190、名称：SQS工法）／（社）農業農村整備情報総合センター
- ・阪神高速道路株式会社 新技術登録（名称：地下防水・ケーソン外防水）／（財）阪神高速道路管理技術センター

## CVスプレー工法の特長

### 1 工期・工費削減のローコスト工法

先防水施工は下地を作らずSMW等の山留め壁に直接施工するため、防水下地に要した工期、工費を削減できます。また、後防水施工は、躯体にしっかりと接着するため、埋め戻しの際の保護材が必要なく、工期、工費を削減できます。

### 2 複雑な形状もシームレス完全防水

超速硬化スプレー施工のため、シームレスで水密性の高い防水層を形成できます。しかも、セパレータ、中間杭廻りなどの複雑な形状も確実に接着してトレースするため、水が内部に入るのを防ぎます。

### 3 均一、高物性メンブレン防水

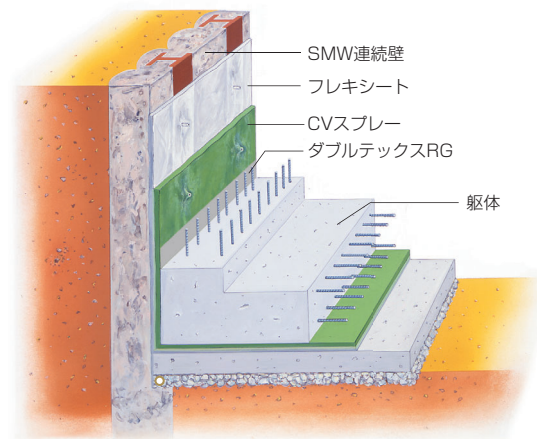
機械管理された施工システムにより、一定量材料分が供給され、外気温などの作業環境に左右されることなく、均一で高品質な塗膜物性を実現します。

### 4 優れた耐久性

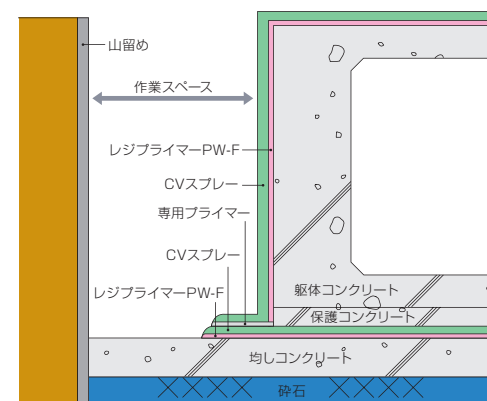
80℃の加熱処理および-50℃の環境下において物性低下することはありません。また、成膜したものは塩分が全く透過せず、さらに海水中においても接着性能は低下しません。

## 工法 CVスプレー工法

### 先防水施工



### 後防水施工

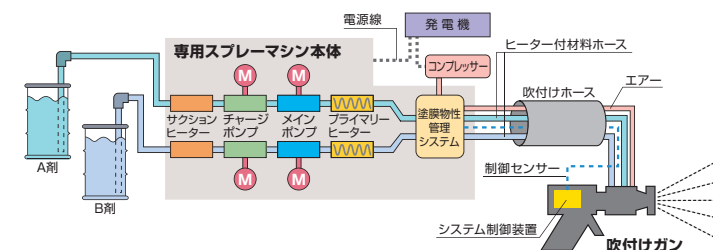


※図の中の材料の色は、実際の材料の色とは異なります。



### 専用スプレーマシン

専用スプレーマシンは従来オペレーターの目視や経験に頼っていたマシンを温度・圧力・流量のデータをフィードバックし記録するだけではなく、自己診断し制御する【塗膜物性管理システム】を内蔵。施工品質管理において大きな信頼を得ることができます。



## 仕様

#### CVスプレー（先防水施工）

| 工程 | 材料名               | 標準使用量     | 備考                            |
|----|-------------------|-----------|-------------------------------|
| 1  | フレキシート（不織布）       | 1.05m     |                               |
| 2  | 固定釘等              | 5本以上      |                               |
| 3  | 補助テープ             | 0.7m      |                               |
| 4  | CVスプレー（膜厚2.0mm以上） | 2.55kg    | 塗り継ぎが発生した場合は、専用プライマーを使用して下さい。 |
| 5  | ダブルテックスRG         | 0.2～0.3kg |                               |

●CVスプレーの比重は約1.0です。

#### CVスプレー（後防水施工）

| 工程 | 材料名                 | 標準使用量  | 備考                               |
|----|---------------------|--------|----------------------------------|
| 1  | レジプライマーPW-F（セメント添加） | ※0.2kg | ※下地によりプライマーの吸い込みが著しい場合は再塗布して下さい。 |
| 2  | CVスプレー（膜厚2.0mm以上）   | 2.55kg |                                  |

●CVスプレーの比重は約1.0です。